

名張毒ぶどう酒事件・奥西 勝(89)、袴田事件・袴田 巖(79)



再審への扉——。いまだ、開かれず

ふたりの死刑囚

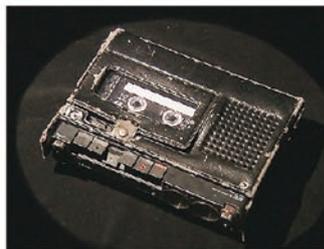
『約束 名張毒ぶどう酒事件 死刑囚の生涯』東海テレビ最新作

ナレーション: 仲代達矢 プロデューサー: 齊藤潤一 音楽: 本多俊之 音楽プロデューサー: 岡田こすえ 撮影: 坂井洋紀 音声: 福田健太郎 オーサリング: 山口幹生 スクリプター: 須田麻記子
音響効果: 久保田吉根 CG: 東海タトルワン 題字: 山本史鳳 監修: 門脇康郎 映像協力: テレビ静岡、フジテレビ、アニドゥフィルム 写真協力: 中日新聞社 編集: 奥田繁
監督: 鎌田麗香 制作・著作・配給: 東海テレビ 配給協力: 東風 2015年/85分/HD/16:9/日本



2014年3月27日、ひとりの死刑囚が釈放された。

袴田巖 (79 歳)。昭和 41 年、静岡県清水市 (当時) の味噌会社で 4 人の焼死体が見つかった「袴田事件」。袴田は確定死刑囚となった。再審開始の決定は、有罪の決め手になった血に染まった衣服の DNA 鑑定の信憑性。48 年ぶりに釈放された袴田は、3 歳年上の姉と生活を始めた。しかし、自由になったはずの袴田も、検察の即時抗告によって再審は始まっていない。いまだ死刑囚であることに変わりはなく、年金もなければ、選挙権もない。長年の拘置所生活による拘禁反応で、精神に障害が残っている――。



2015年10月4日、ひとりの死刑囚が獄死した。



奥西勝 (享年 89 歳)。昭和 36 年、三重県名張市の小さな村の懇親会で、ぶどう酒を飲んだ女性 5 人が死亡した「名張毒ぶどう酒事件」。奥西は 35 歳で逮捕され、死刑が確定したが、獄中から無実を訴え続けた。半世紀に及ぶ独房生活、その間、奥西は 2 桁を越える囚人が処刑されるのを見送った。ここ 3 年間は、八王子医療刑務所で寝たきりの生活を送っていた。奈良県の山村に暮らす 4 歳年下の妹が、兄の無実を信じ、片道 5 時間をかけて八王子へ通い続けていた――。

ふたりの冤罪を訴え続ける死刑囚とその家族の人生から浮かび上がるのは、「法治国家」日本の司法が裁いた、否、犯した罪だ。製作は東海テレビ放送。『約束 名張毒ぶどう酒事件 死刑囚の生涯』の齊藤潤一が本作をプロデュースし、そのメガホンを鎌田麗香が引き継いだ。同作で奥西勝を演じた仲代達矢がナレーションをつとめる。奥西の無念の死を受け、緊急公開を取行する。

www.futarinoshikeisyu.jp

第 59 回日弁連人権擁護大会プレシンポジウム

入場料無料。袴田事件弁護人笹森学弁護士の講演あり。

【日時】

2016年9月9日(金)

開 場 17:30 上映開始 18:05 終 了 20:40

【場所】

〒064-0807

札幌市中央区南7条西8丁目290番地

真宗大谷派札幌別院 大谷ホール

(札幌市電東本願寺前駅より徒歩3分)

主催：札幌弁護士会

共催：日本弁護士連合会、北海道弁護士会連合会